

3.5 WEB ブラウザ(Microsoft Edge)

Web ブラウザを使用している場合は、本章を確認します。

本章では、Web ブラウザの代表として Microsoft Edge の画面を使用します。

3.5.1 Office365 サインイン画面を表示する

以下の URL にアクセスし、Office 365 サインイン画面を表示します。

<http://portal.office.com/>

3.5.2 Office 365 で認証を行う

Office 365 で認証を行う方法は以下の通りです。

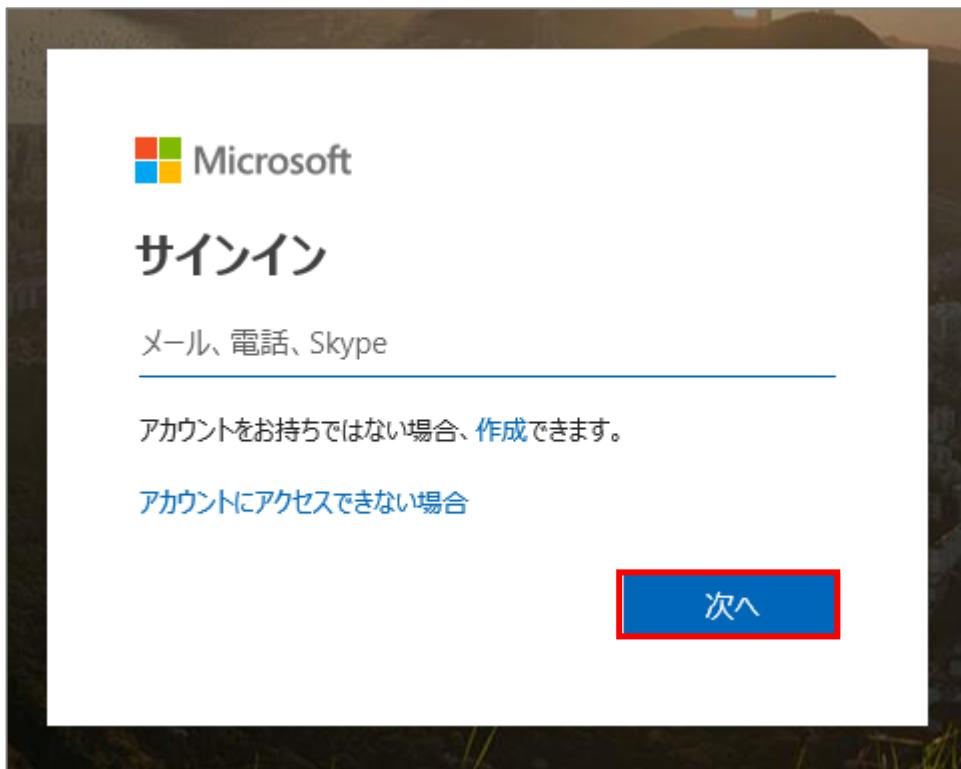
「2.1 多要素認証方法を選択する」で選択した内容により、手順が異なりますので、ご自身の設定を確認してください。

多要素認証の設定		WEB ブラウザ(Microsoft Edge)の認証手順
項目	方法	
認証用電話	テキストメッセージ (ショートメール) ※ 推奨方式	3.5.2.1 「認証用電話」 — 「テキストメッセージでコードを送信する」を選択した場合
	電話	3.5.2.2 「認証用電話」 — 「電話する」を選択する場合
会社電話	利用不可	3.5.2.3 「会社電話」を設定した場合はじめに(多要素認証の導入)
モバイルアプリ	通知	3.5.2.4 「モバイルアプリ」 — 「確認のため通知を受け取る」を選択した場合
	確認コード	3.5.2.5 「モバイルアプリ」 — 「確認コードを使用する」を選択した場合

3.5.2.1 「認証用電話」 — 「テキストメッセージでコードを送信する」を選択した場合

テキストメッセージによる認証を選択した場合の認証方法は、以下の通りです。

- ① Office 365 の「サインイン画面」で個人メールアドレスを入力し、「次へ」ボタンをクリックします。



- ② 「パスワードの入力」画面でパスワードを入力し、「サインイン」ボタンをクリックします。

- ③ 登録した電話番号宛にテキストメッセージ(ショートメール)が送信されるので、内容に記載された確認コードを画面の入力フォームに入力し、「検証」をクリックします。Office 365 ホーム画面には自動で切り替わります。

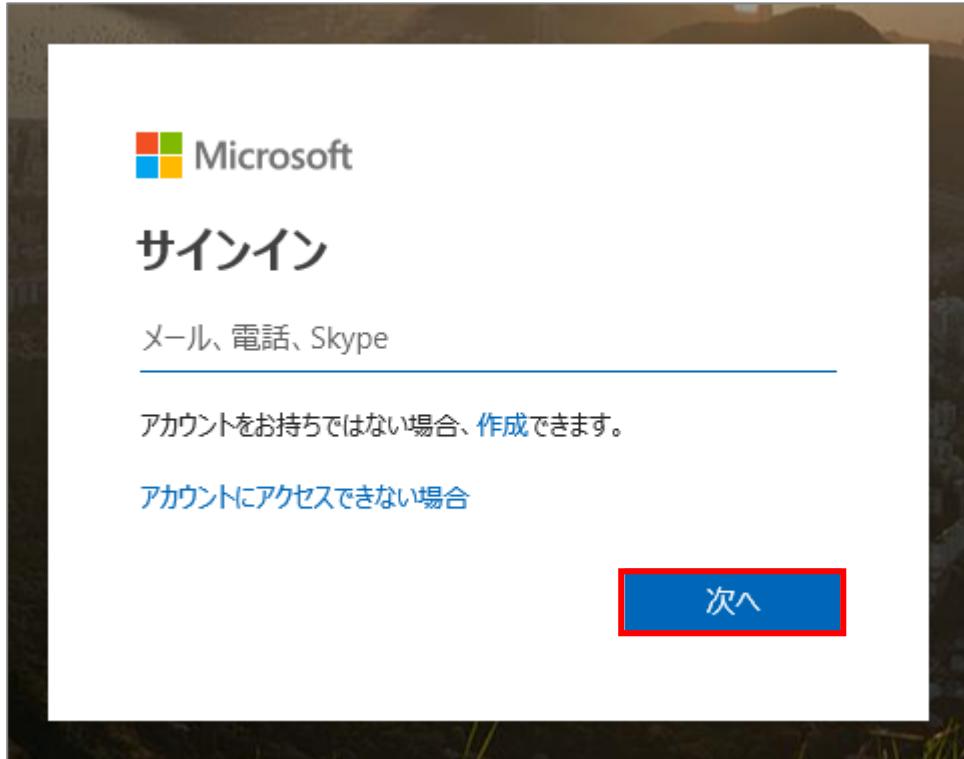


※「今後 60 日間はこのメッセージを表示しない」にチェックを入れ認証すると、当該期間は同じ端末での同じブラウザからのサインインにおいては多要素認証を省略できます。60 日経過後、再度多要素認証を行う必要があります。(詳細は、「4.3 信頼済みデバイス」をご参照ください。)

3.5.2.2 「認証用電話」 — 「電話する」を選択する場合

電話による認証を選択した場合の認証方法は、以下の通りです。

- ① Office 365 の「サインイン画面」で個人メールアドレスを入力し、「次へ」ボタンをクリックします。



- ② 「パスワードの入力」画面でパスワードを入力し、「サインイン」ボタンをクリックします。

- ③ 登録した電話番号宛てに電話がかかるため、音声の指示に従って操作をしてください。Office 365 ホーム画面には自動で切り替わります。



- ※ 「#」を押すように音声指示がありますが、アナログ回線の場合は「*」を押してから、「#」を押す必要があります。
- ※ 「今後 60 日間はこのメッセージを表示しない」にチェックを入れ認証すると、当該期間は同じ端末での同じブラウザからのサインインにおいては多要素認証を省略できます。60 日経過後、再度多要素認証を行う必要があります。(詳細は、「4.3 信頼済みデバイス」をご参照ください。)

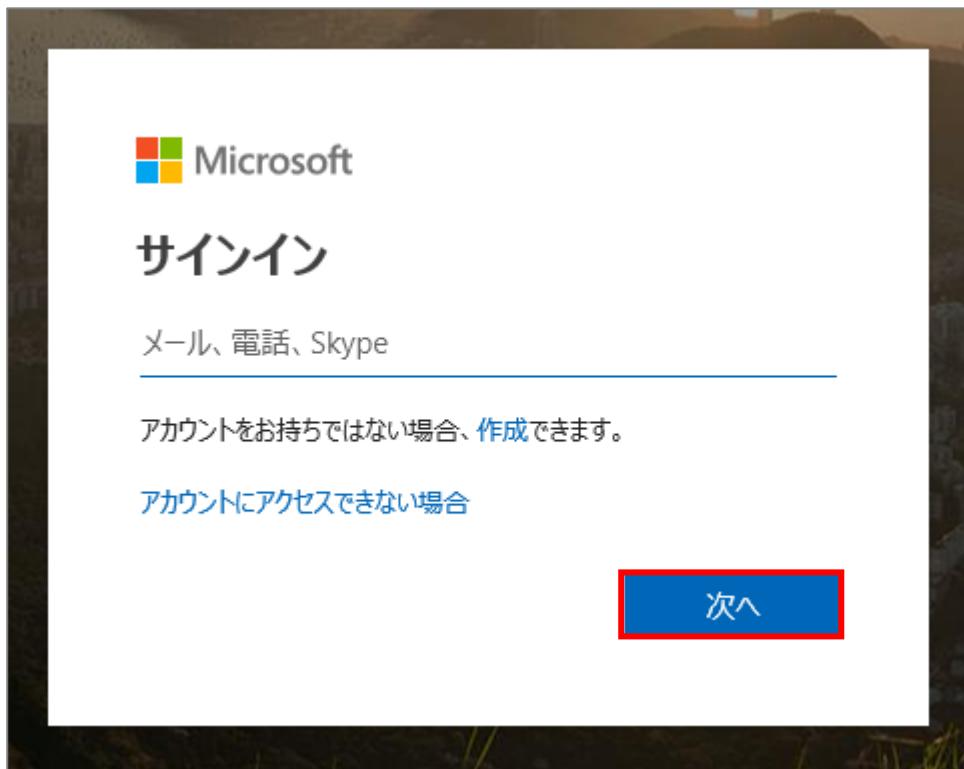
3.5.2.3 「会社電話」を設定した場合

システム連携された会社電話のことを指すため、本学では利用できません。

3.5.2.4 「モバイルアプリ」 — 「確認のため通知を受け取る」を選択した場合

通知による認証を選択した場合の認証方法は、以下の通りです。

- ① Office 365 の「サインイン画面」で個人メールアドレスを入力し、「次へ」ボタンをクリックします。

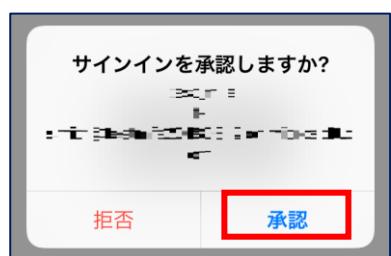


- ② 「パスワードの入力」画面でパスワードを入力し、「サインイン」ボタンをクリックします。

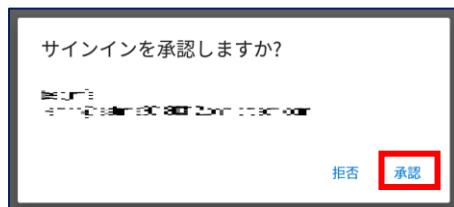
- ③ モバイルアプリを起動するとサインインの許可を求めるダイアログが表示されるので「承認」をタップします。Office 365 ホーム画面には自動で切り替わります。



【iOS 画面】



【Android 画面】

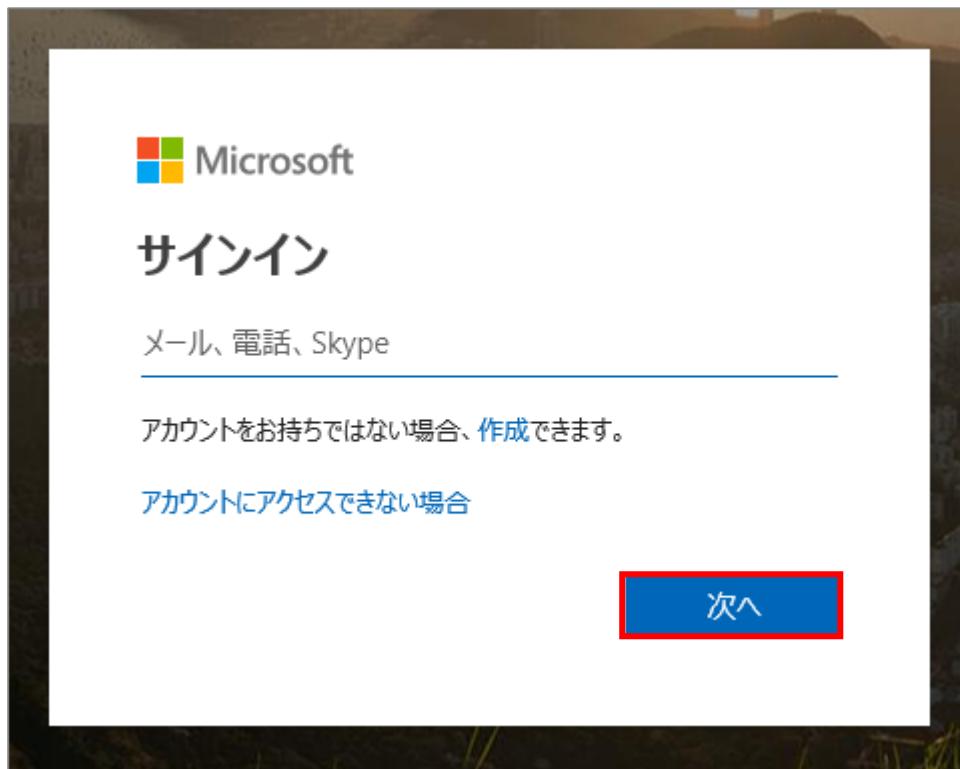


※「今後 60 日間はこのメッセージを表示しない」にチェックを入れ認証すると、当該期間は同じ端末での同じブラウザからのサインインにおいては多要素認証を省略できます。60 日経過後、再度多要素認証を行う必要があります。（詳細は、「4.3 信頼済みデバイス」をご参照ください。）

3.5.2.5 「モバイルアプリ」 — 「確認コードを使用する」を選択した場合

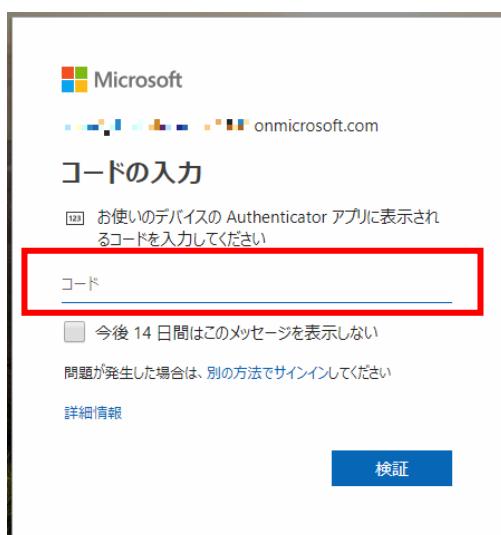
確認コードによる認証を選択した場合の認証方法は、以下の通りです。

- ① Office 365 の「サインイン画面」で個人メールアドレスを入力し、「次へ」ボタンをクリックします。



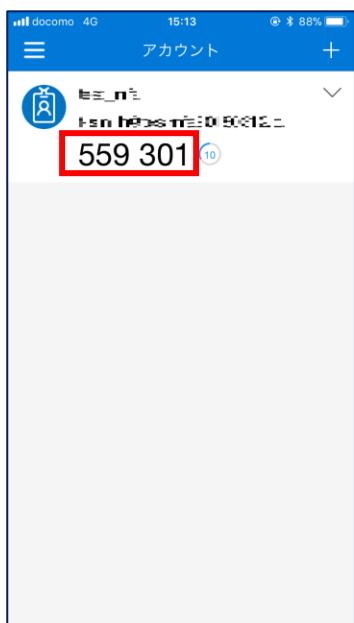
- ② 「パスワードの入力」画面でパスワードを入力し、「サインイン」ボタンをクリックします。

- ③ 入力フォームにモバイルアプリケーションに表示された 6 衔の認証コードを入力し、「検証」ボタンをクリックします。Office 365 ホーム画面には自動で切り替わります。

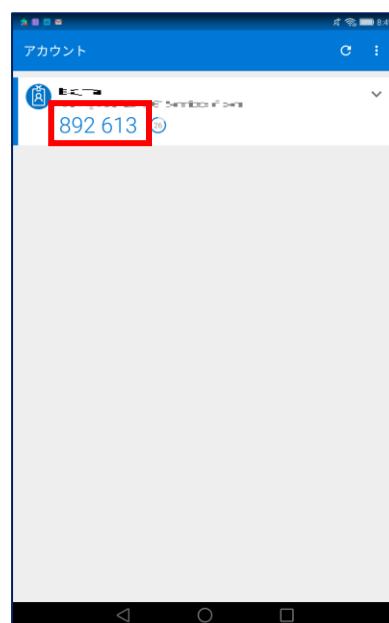


※ 「今後 60 日間はこのメッセージを表示しない」にチェックを入れ認証すると、当該期間は同じ端末での同じブラウザからのサインインにおいては多要素認証を省略できます。60 日経過後、再度多要素認証を行う必要があります。(詳細は、「4.3 信頼済みデバイス」をご参照ください。)

【iOS 画面】



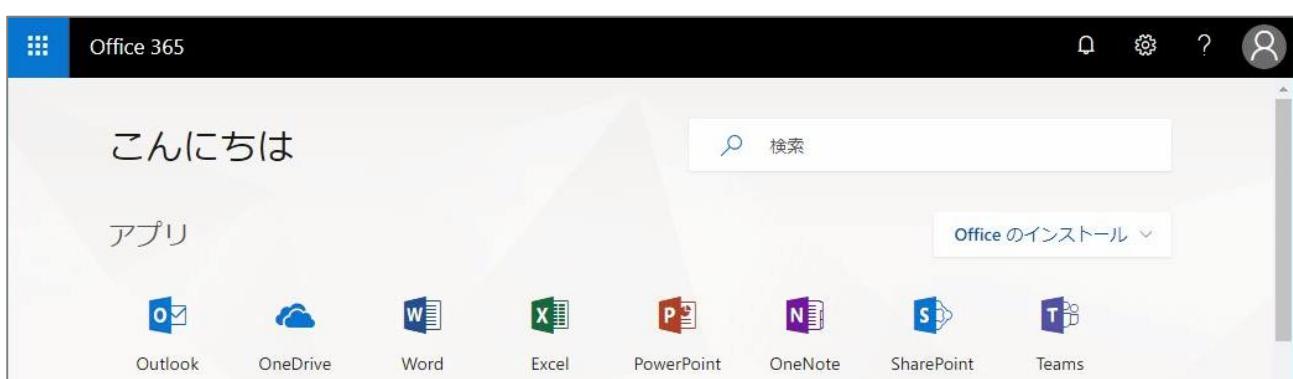
【Android 画面】



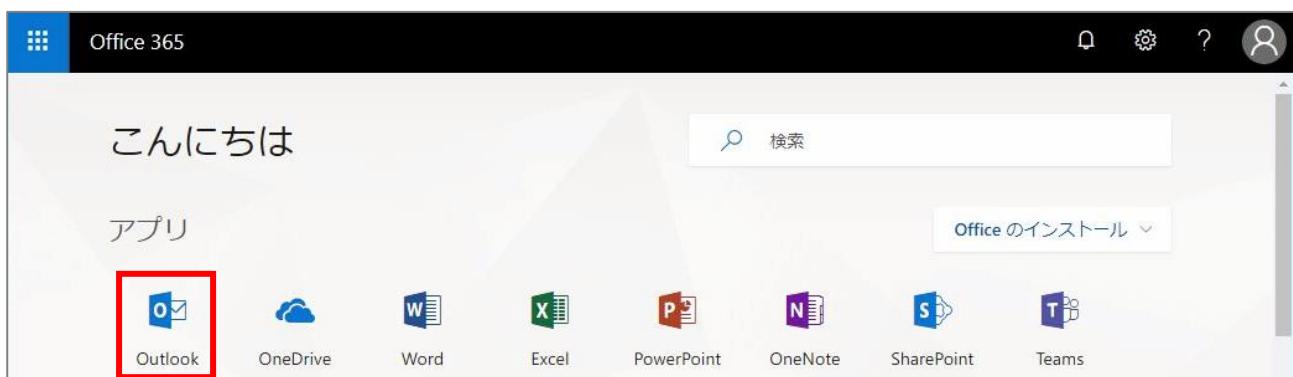
3.5.3 WEB ブラウザ(Microsoft Edge)からメールを確認する

WEB ブラウザ(Microsoft Edge)からメールを確認する方法は以下の通りです。

- ① 「3.5.2 Office 365 で認証を行う」の手順で Office 365 にサインインします。



- ② 「Outlook」をクリックします。



③ メール画面が表示されます。

The screenshot shows the Microsoft Outlook interface. On the left, there's a sidebar with navigation options like '受信トレイ' (1 item), '下書き', 'その他', 'グループ', and search/creation buttons. The main area has a blue header bar with '優先 その他' selected under 'フィルター' and a '新規作成' button. Below this, a message preview for 'test 001' is shown, dated '今日, 10:33'. The message body contains the text '本メールはテストメールです。' followed by several horizontal lines and a decorative graphic of overlapping rectangles.